

犬山市こども若者ミーティング(2026年1月10日)

対象: 犬山市内在住の高校生13名

問: 今回の満足度とその理由を教えてください。

- 【満足度 5/5】 理由: 自分とは違う考え方の人の意見を聞くことができたし、自分が感じてたことを共感してくれる人がいてとても良い機会になったと思ったから。
- 【満足度 4/5】 理由: 小学生や中学生の頃にしょうがないと受け入れていたことや、モヤモヤする市のことなど深く考えることができた。
- 【満足度 5/5】 理由: 話し合いだけでなく、自分の経験としてもすごくいい機会になった。
- 【満足度 5/5】 理由: 流れがよかったと思える。私としてもはなしやすかった。とっても楽な話し合いだった。
- 【満足度 5/5】 理由: 自分の話したいことが山ほど話せてうれしい。
- 【満足度 5/5】 理由: 好きなように参加して楽しめる空気、ファシリテーターも多く良い雰囲気。
- 【満足度 4/5】 理由: 豊富なイラストと平易な言葉遣いで国連の条約を読めるのは非常に良い体験だった。

犬山市こども若者ミーティング(2026年1月10日)

対象:犬山市内在住の高校生13名

問:またこのような機会があったら参加したいですか？

【はい:13名】【いいえ:0名】

～ミーティングへの意見～

- この話し合いがどう反映されるのか気になる
- 2時間半あった時間がけっこう早く感じた。
- 次もこういう機会があればどんなものでも参加してみたい。
- 私服で来たが、皆さんは制服だった。
- 自分の話せる、話したい話題を決めれるとより話し始めが楽になるのではと思いました。
- (要約)イラスト付きの条約資料は分かりやすいですが、日本で馴染みの薄い条項も多く、自分の体験に結びつけにくい面もありました。「権利」から入るより「エピソード」から出発するほうが、大人の枠組みに縛られない「子ども独自の視点」が出やすいかもしれません。まずは白紙から考えてみるのも良さそうです。カルタは楽しすぎたので、さらにインプット面も深まると嬉しいです。

犬山市こども若者ミーティング(2026年1月10日)

対象:犬山市内在住の高校生13名

問:その他、気になったことがあれば自由にお聞かせください

- 今回の話し合いが、具体的にどう反映されるのかが気になる。
→せっかく具体的な制度の議論ができたので、その行方を知りたいから。
- 小中学生の頃に「しょうがない」と受け入れていたモヤモヤを深く考えたい。
→当時は受け入れるしかなかった市の問題などを、今改めて考えるのは楽しい時間だから。
- 自分とは違う視点を持てたし、共感してくれる人とも出会えた。
→他人の考えを知ること自分の視野が広がり、一人じゃないと実感できたから。
- ワークショップにおける「安心感」をこれからも大切にしてほしい
→安心感がある場所では本音が出やすいし、リラックスして楽に話し合えるから。
- 自分の話したい話題を事前に決められる仕組みがあるといい。
→いきなり話すよりも、話題が決まっているほうが話し始めが楽になるから。
- 既存の条約資料を見るより、まずは「白紙」からエピソードベースで考えてみたい。
→大人が作った条約をなぞるだけでは、本会の趣旨である「子ども独自の視点」が出にくくなる気がするから。
- 「スマホを使わない権利」や「駅周辺の受動喫煙対策」を考えてほしい。
→実際に生活の中で不便や不快さを感じているポイントだから。
- 全面的に学校で宣伝し、カルタなどもインプットとして活用してほしい。
→正直、条例に興味がない人や知らない人も多いので、まずは知ってもらう工夫が必要だから。